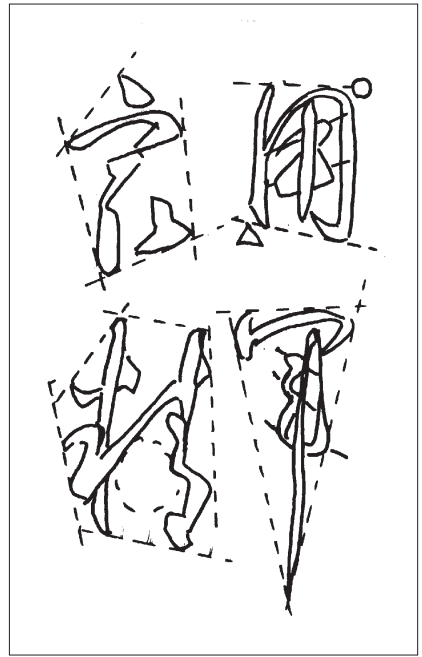


◆半紙二行たて書きに臨書して下さい。出品料440円

- 1、字句⇨用軍最精
- 2、形式⇨半紙タテ使用。右に「用軍」、左に「最精」と臨書し、左余白に「○○臨」と調和を工夫して書き入れる。
- 3、概観⇨〇活き活きした面の表出



草書千字文・唐 懷素

- 漢字は様々な点画の組み立てによって成立するので、点と画・画と画が交叉することが多い。時には交叉の前後に点画が折り重なり「面」になる場合がある。画が重なって「面」となっても、それが活き活きした面とするかが問題です。「面」では必ず折れが藏され、その折れで筆圧と弾力をいかに使うかが問題となる。全体に圧をかけながら同時に筆の鋒先を突くと、筆に反発力が生まれる。これが弾力で紙背に通じ、精彩ある「面」の表出ができる。
- 4、各字のポイント

用 二画目△で裏面に、○で表面に変える。三、四画の横画と五画目の縦画で「面」となる。

軍 三・四・五の横画は皆右下がりに（角度は稍異なるが）。縦画の起筆は裏面に入筆し縦画長く。

最 一画目の点は少し右に寄せ、最小限の筆線で緊張感ある結体となる。

精 偏から旁への横画は長く二呼吸で。他の横画は動きが小さい為に偏に「面」ができる。偏と旁の間に余白をとる。

半紙課題(予告)

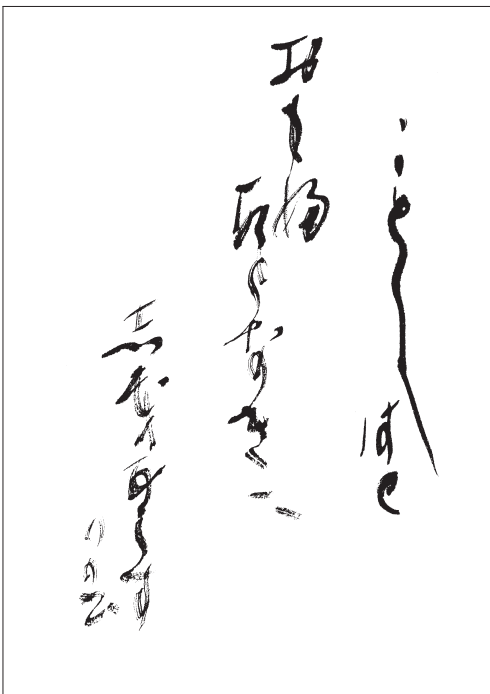
(十二月二十二日締切)



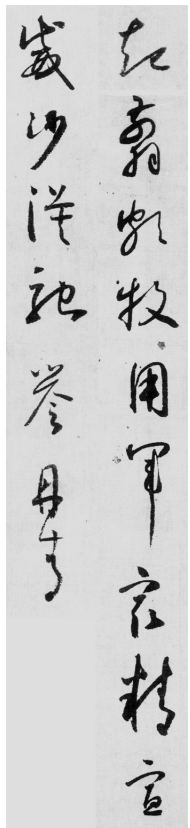
平岡華雪先生書 隨處是れ林泉(施樞)

訳：行くところすべてこれ林泉である。

平岡華雪先生書 今年はと思ふことなきにしもあらず(子規)



草書千字文



起翦頗牧。用軍最精。宣威沙漠。馳譽丹青。

起翦頗牧は、軍を用うること最も精し。威を沙漠に宣べ、譽を丹青に馳す。

秦の白起、王翦、趙の廉頗、李牧のごとき名高い將軍は、軍略に通じ用兵に最も精通していた。名將の威名は遠く沙漠のはてまで知れわたり、その功績は麒麟閣に画かれて名譽を後世まで伝えた。

※随意部参考 (半紙・条幅) としてもご利用下さい。抜粋可。随意部半紙は無料。条幅部は一枚目無料、二枚目から五五〇円。バーコード券に「条臨」とご記入下さい。

一字書 (十一月二十二日締切)

課題

顧

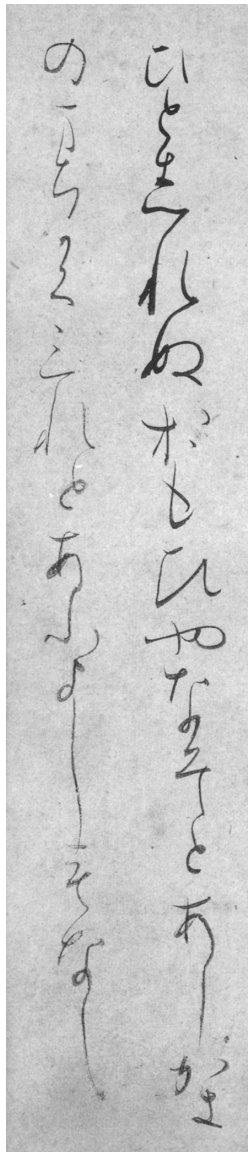
- (1) 書体自由
- (2) 半紙タテ ※ヨコは中止
- (3) 落款は余白に調和を工夫し書き入れる
- (4) 出品料 四四〇円
- (5) バーコード券貼付 太枠内の臨昇の隣の空欄に一字と記入 段級は無記入

▽出品要項

- (1) 資格 推薦、準推薦、推薦格 合格者 (漢字・随意・かなのいずれかで推薦格以上であればよい。また同人、準同人も歓迎)
- (2) 締切 十一月二十二日必着
- (3) 発表 表 書建一月号誌上
- (4) 出品料 九四〇円同封
- (5) 出品方法 ア、出品は一人一点とする。イ、私製の出品票 (縦10cm × 横5cm) を作品の左下に貼付する。

研究部課題 (十一月二十二日締切)

(課題)



(出典) 関戸本古今集 伝藤原行成筆 (二玄社)

ひとしれぬおもひやなぞとあしがきのまぢかかくみれどあふよしもなし

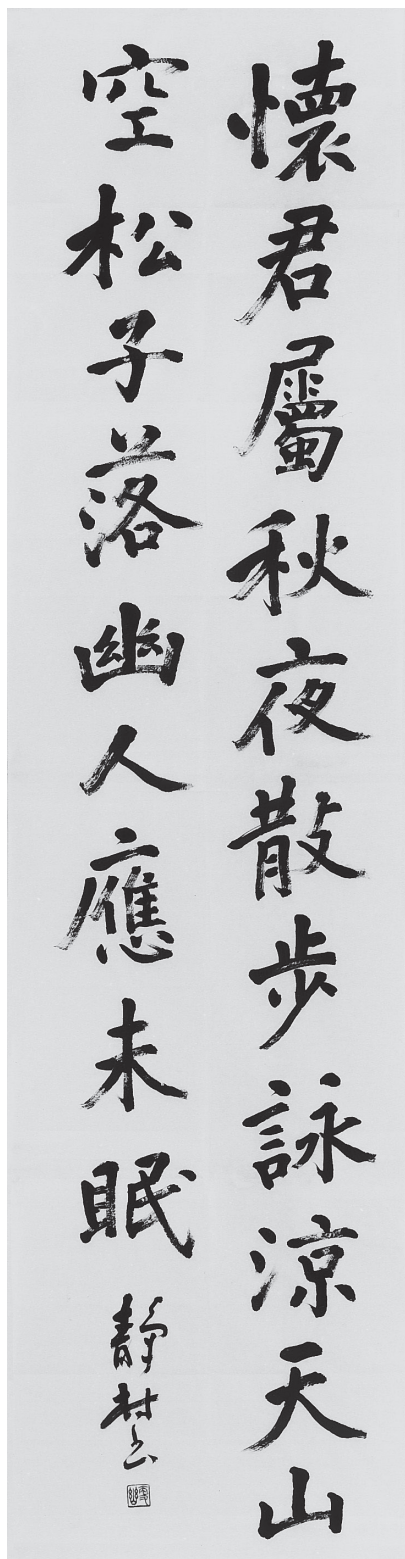
▽注意

- (1) 半切タテに臨書する。
- (2) 二行書き・字詰め自由。
- (3) 落款は「安仁臨」と書き入れること。雅印は無用。(出品者の本名又は雅号を書き入れた作品は不可)

A

鈴木静村先生書

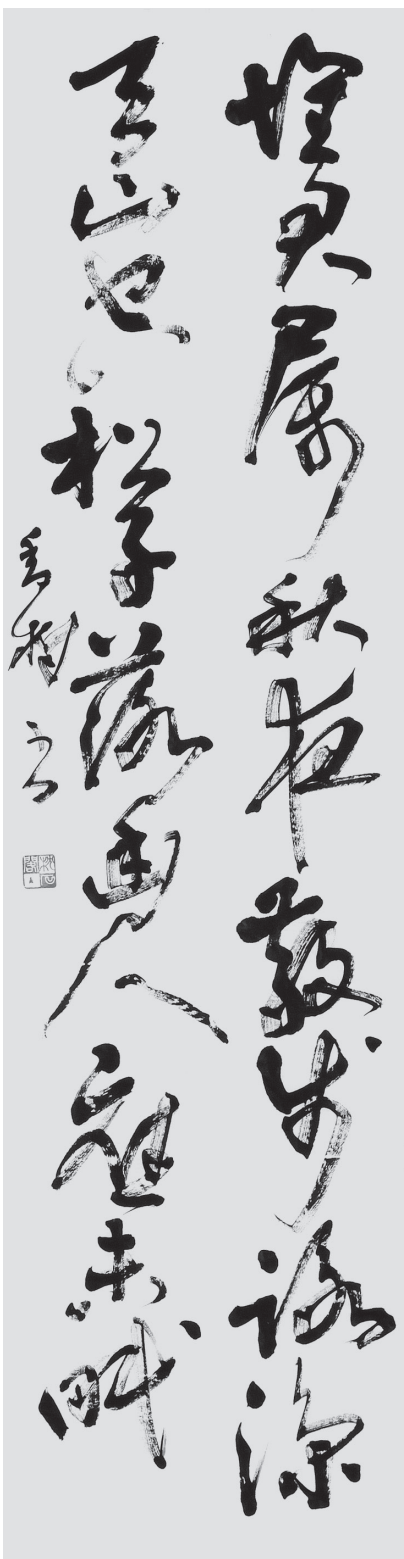
懷君屬秋夜 散步詠涼天 山空松子落 幽人應未眠 (韋應物)
君を懷おもうて秋夜しゅうやに屬ぞくす。散步さんぽ涼天りやうてんに詠えいず。山空やまかなしうして松子しょうしお落おつ、幽人ゆうじん應まに未だ眠ねむらざるべし。



B

高橋香樹會長書

今回は五継20文字。行意を含めた楷書。一字、一字で墨継ぎは否。楷書であっても、字々の筆脈は大切。君「口」下部引きしめ。屬 分間の空きに留意。散 隣の書き方古典に多い。幽 〃〃 別ものにならぬように。眠 点は余分、だが古典にはこの形が多い。



今回は、全て草書による二行書としました。二十字を三行書とする為に、君 秋 天 山 松 子 幽 未を小字とし、連綿・意連綿を使って流れを表出。運筆においては遅速、浮沈に留意し、特に起収筆、転折においては、筆の弾力を遣いたい。墨継ぎは散と松。渴筆は含墨あるうちに書き進むことで多字数書くことができる。

訳：君のことがしきりに思いだされる秋の夜、わたしは散歩しながら、涼しい夜空の下で詩を吟じている。きっとあの人気のない臨平山では、松かさの落ちる音がして、浮世を捨てた友はまだ眠らずにいることだろう。

予告 (十二月二十二日締切)

寒衣未授霜初落

好雨難逢酒獨沽 (吳貽詠)

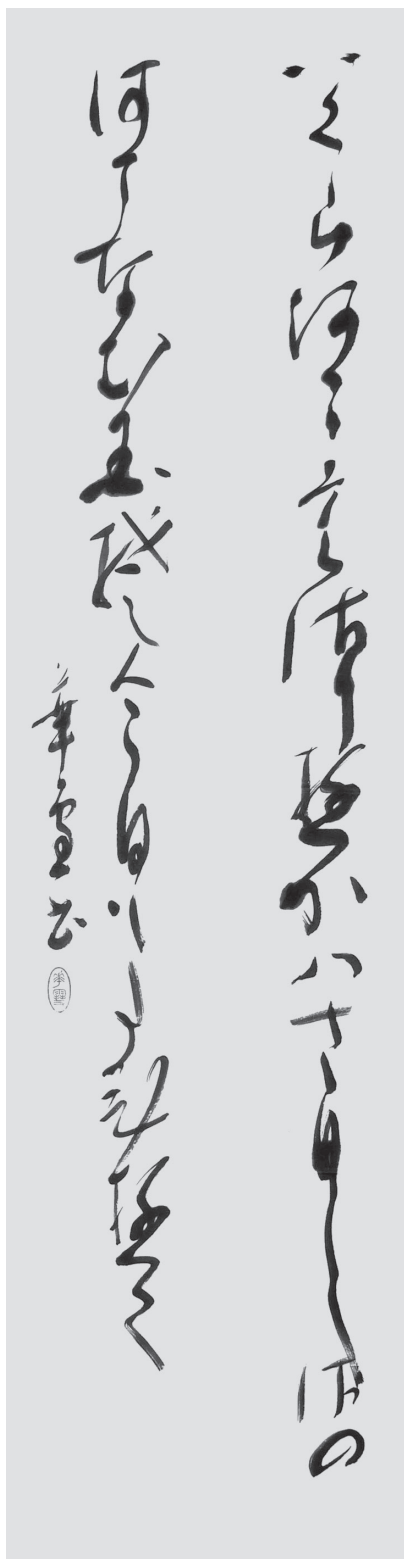
◆注意

- ・条幅部の出品は一人一点 (バーコード券の条漢を○で囲み(1)と記入する。)
- ・二枚目からの出品 (バーコード券の条漢を○で囲み()に何枚目か数字を記入する。出品料550円)

A

平岡華雪先生書

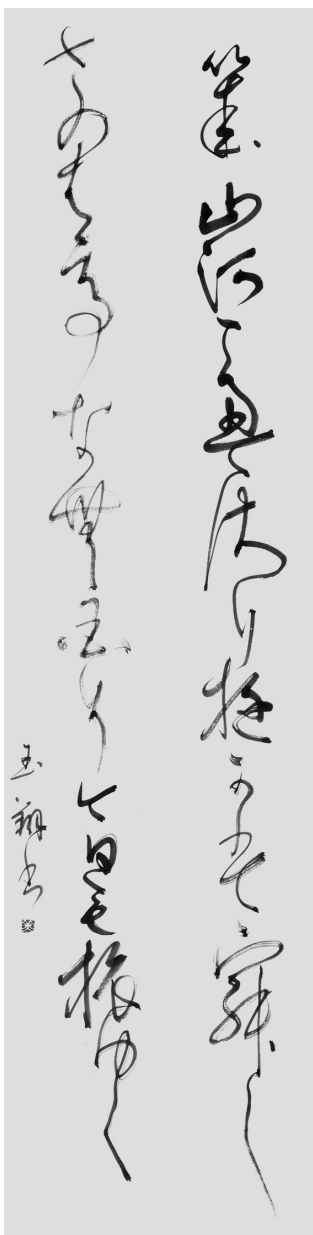
幾山河越えさりゆかば寂しさのはてなむ国ぞ今日も旅ゆく(若山牧水)
 久山河衣佐り遊か八さ日し佐のはてなむ国楚今日も多飛遊久



B

福田玉翔先生書

幾山河こ盈佐り遊可盤寂しさの者亭な無国曾今日毛旅ゆく



学び方

先月に引き続きオーソドックスな半切二行書きにまとめました。一行目は中間で行に幅(膨らみ)を持たせて二行目後半で一回墨継ぎをする形です。
 変体仮名を暗記していないと創作は自由になりませんので、元の漢字の楷書から行書・草書と崩して変体仮名になるまでの過程をご自分で表にまとめめる作業をお勧めします。

若山牧水(一八八五～一九二八)
 宮崎県東臼杵郡東郷村に医師の長男として生まれる。一八九九年、宮崎県立延岡中学校に入学。短歌と俳句を始める。十八歳のとき、号を牧水とする。一九〇八年、早稲田大学英文学科卒業。歌集『海の声』出版。詩歌雑誌『創作』主宰。旅を愛し、生涯にわたって旅をしては各所で歌を詠み、日本各地に歌碑がある。特に終焉の地となった沼津では千本松原や富士山を愛し、富士の歌を多く残している。

予告(十二月二十二日締切)

初雪のふるの神杉つづもれてしめゆふ野辺は冬ごもりせり(新古今和歌集 権中納言長方)

- ◆注意 ・条幅部の出品は一人一点(バーコード券の条かを○で囲み(1)と記入する。)
- ・二枚目からの出品(バーコード券の条かを○で囲み()に何枚目か数字を記入する。出品料550円)

条幅部 随意参考

戸張丘邨先生書

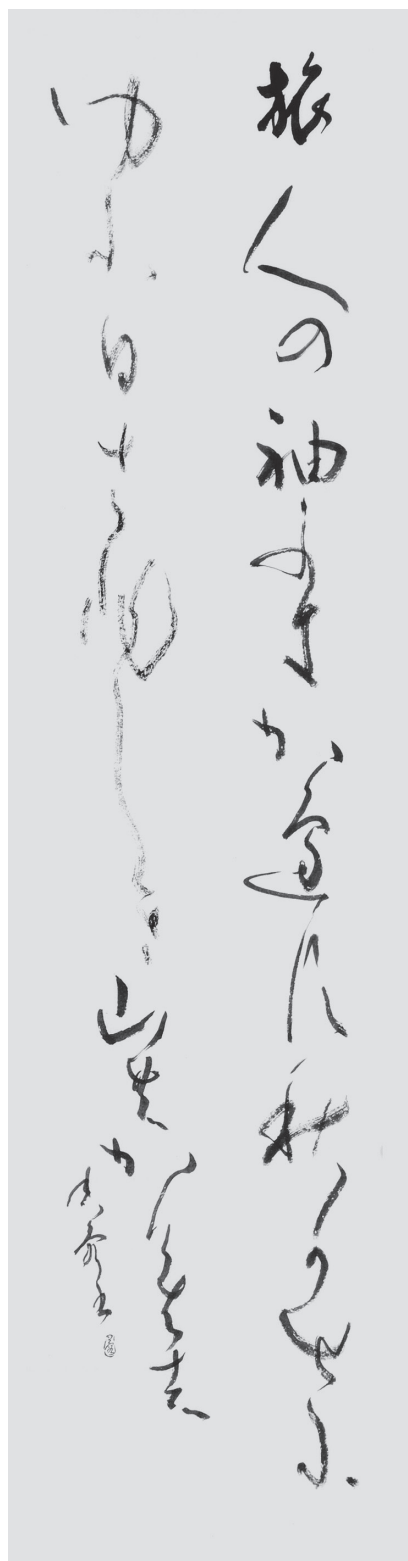
雲開數雁影貼地 露冷獨鶴聲徹天（陸顯）
 雲開け数雁影地に貼し露冷かに独鶴声天に徹す。



訳：雲が晴れて空行く雁の影は地にうつるが、地には露冷やかで、一羽の鶴の鳴く声は天にもひびく。

川上香蓉先生書

旅人の袖ふきかへす秋風に夕日さびしき山のかけはし（新古今和歌集 定家朝臣）
 旅人の袖ふきかへす秋風に夕日さびしき山のかけはし

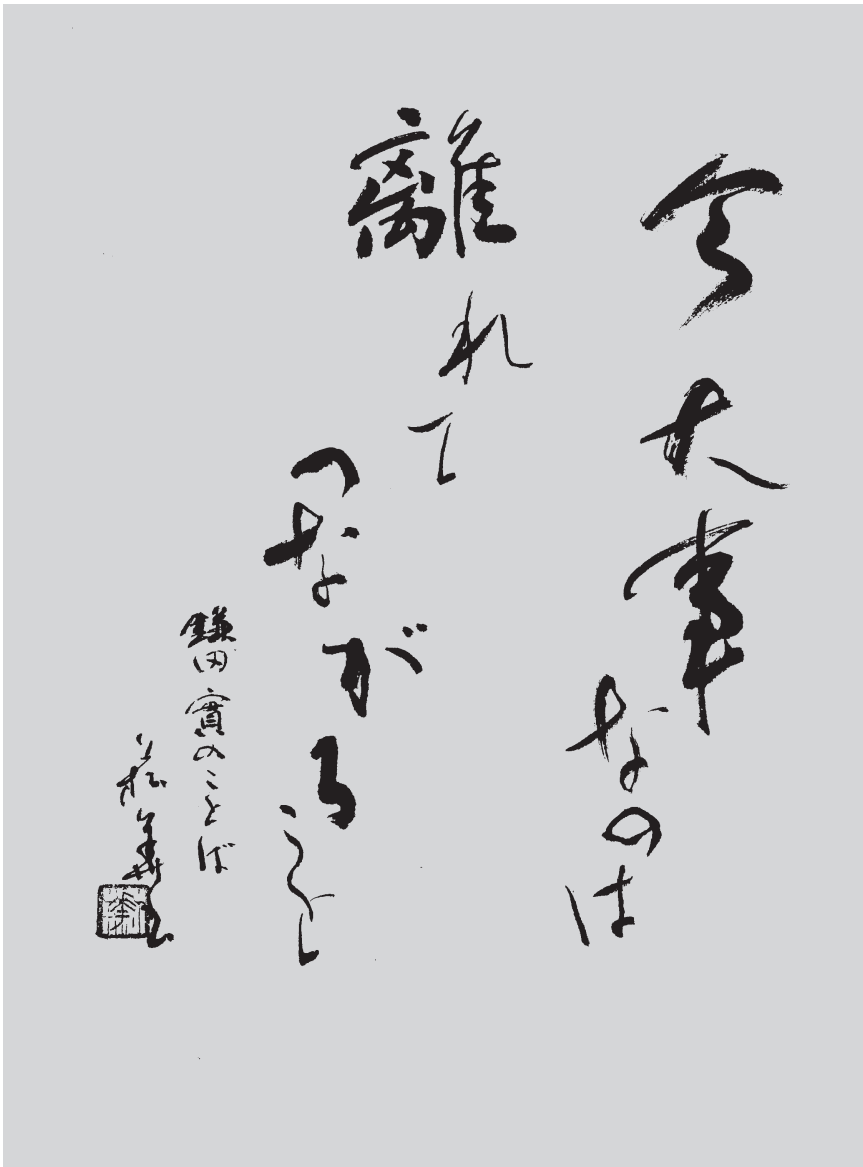


- ◆注意
- ・条幅部の出品は一人一点（バーコード券の条随を○で囲み（1）と記入する。）
 - ・二枚目からの出品（バーコード券の条随を○で囲み（ ）に何枚目か数字を記入する。出品料550円）

小暮 菘華 先生 書

今大事なのは
離れてつながること
(鎌田 實)

予期しないコロナ禍の中、ある本で目にしたこのことばが胸にひびき、筆を取りました。この困難な時代を生き抜くには、ソーシャルディスタンスが不可欠なようです。私は、このことばを大きく二つに分け、字の大小、潤濁、太細の変化をつけ、落款まで一気に書いてみました。短いことばなので皆さんもそれぞれ工夫して書いてみてください。



鎌田實(一九四八
〜) 東京生まれ。
医師、歌人。東京
医科歯科大学医学
部卒。三十六年間、
地域医療に携わり、
又作家活動を続け
ている。現在、諏
訪中央病院名誉院
長。著書に『がん
ばらない』『あき
らめない』『がま
んしなくいい』
他多数。

◆注意…はじめて出品される方は私製の紙(3×4cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。出品料550円。

①バーコード券右空欄に漢かと記入 ②支部名または都道府県名 ③氏名または雅号 ④新



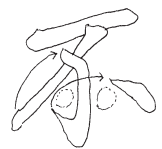
平岡華雪先生書

水急なるも月を流さず(禪林)

訳：いかにはげしい世風に当たっても本心は寂然不動である。

へ「不」について

机上の蘭亭序(神龍半印本)を披くと「不」が目に入ってくる。第二画が長く、ゆったりとした感じ、第三画の承けが自然。この二点がポイント。ぜひ鑑賞されるように。

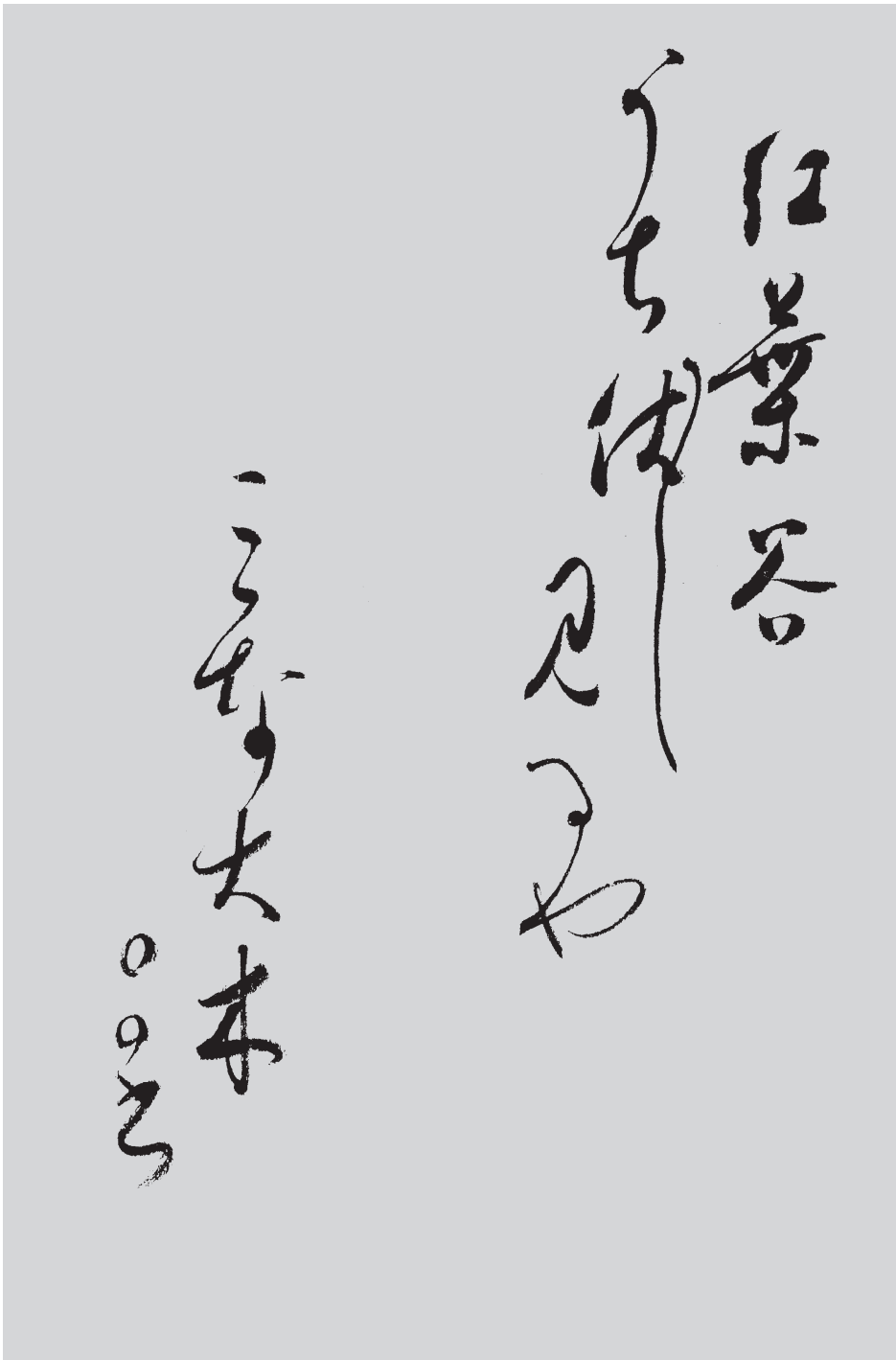


◆注意…はじめて出品される方は私製の紙(3×4 cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。会員は無料、会員外出品料は460円。

①漢字部 ②支部名または都道府県名 ③氏名または雅号 ④新

平岡華雪先生書

紅葉谷打伏し見るや皆大木（虚子）
紅葉谷うち伏し見るや三^みな大木



〈習熟連綿線に向けて〉

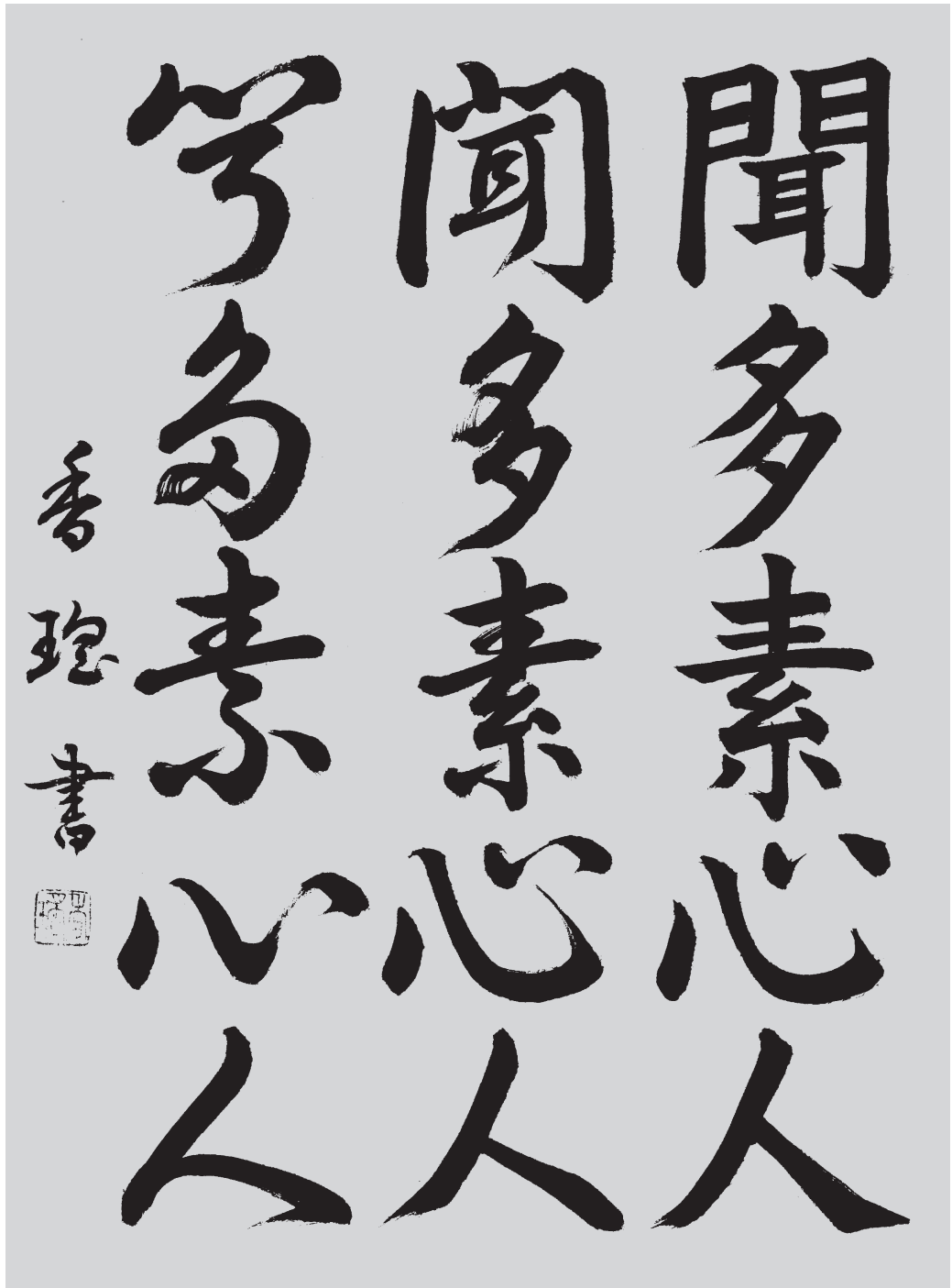
この課題には変体かなは「三」のみ。ただ、連綿用筆が多く使われています。「うち、伏し、るや、三^みな大」初歩段階の人には、基礎連綿として格好の習熟課題と捉えて取り組むことです。単に「形」だけでなく、「活き」た連綿線を表出することです。

◆注意…はじめて出品される方は私製の紙（3×4 cm位）に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。会員は無料、会員外出品料は460円。

①かな部 ②支部名または都道府県名 ③氏名または雅号 ④新

内藤香瑤先生書

聞多素心人（陶淵明）
素心そしんの人多ひとおおしと聞きき、



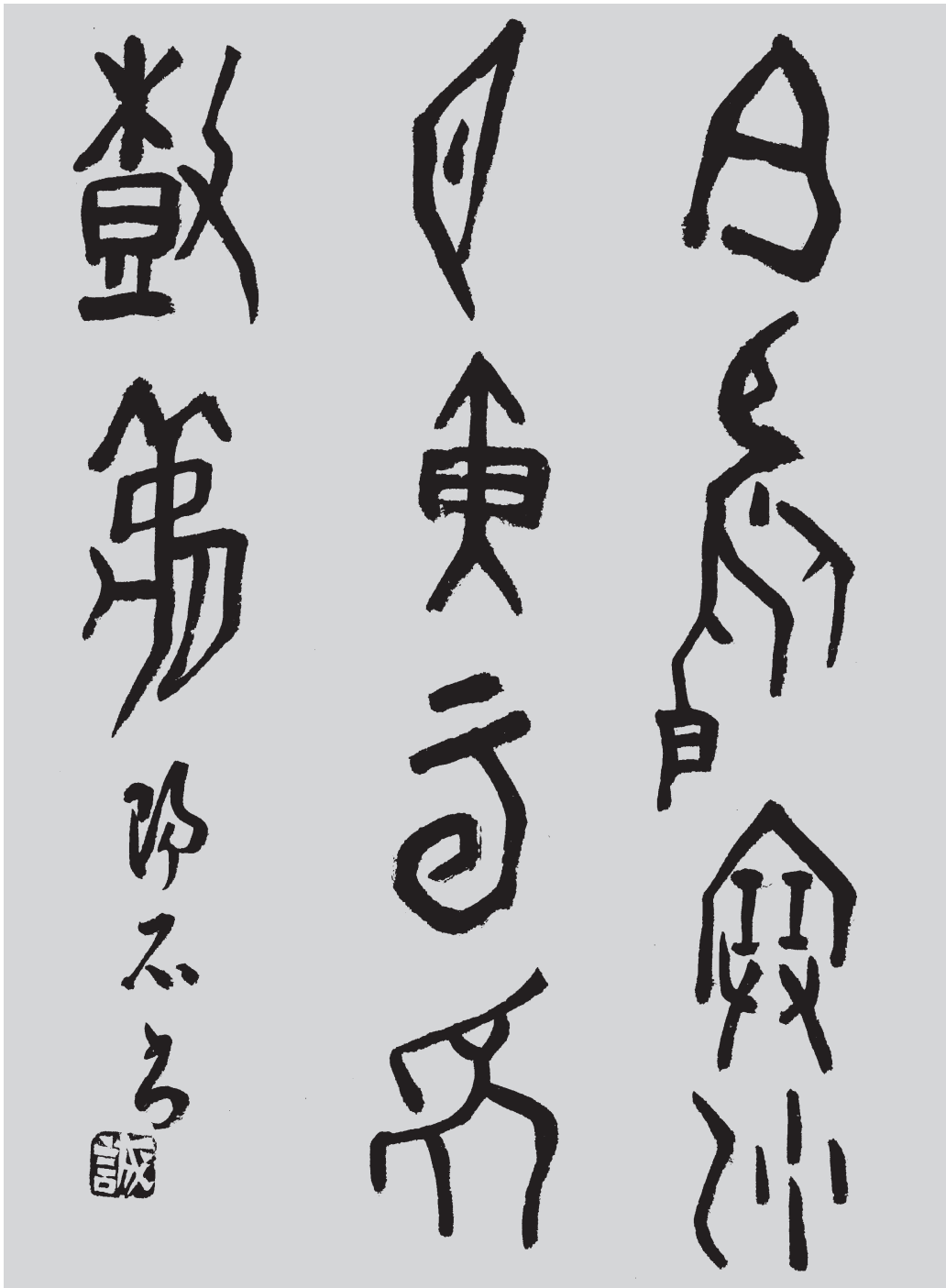
訳：そこには素朴な心の持ち主が多いと聞き、

1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は460円。

随 意 部 参 考

難波陽石先生書

白雁寒沙月 黄雲老樹秋（薩天錫）
白雁寒沙の月 黄雲老樹の秋。



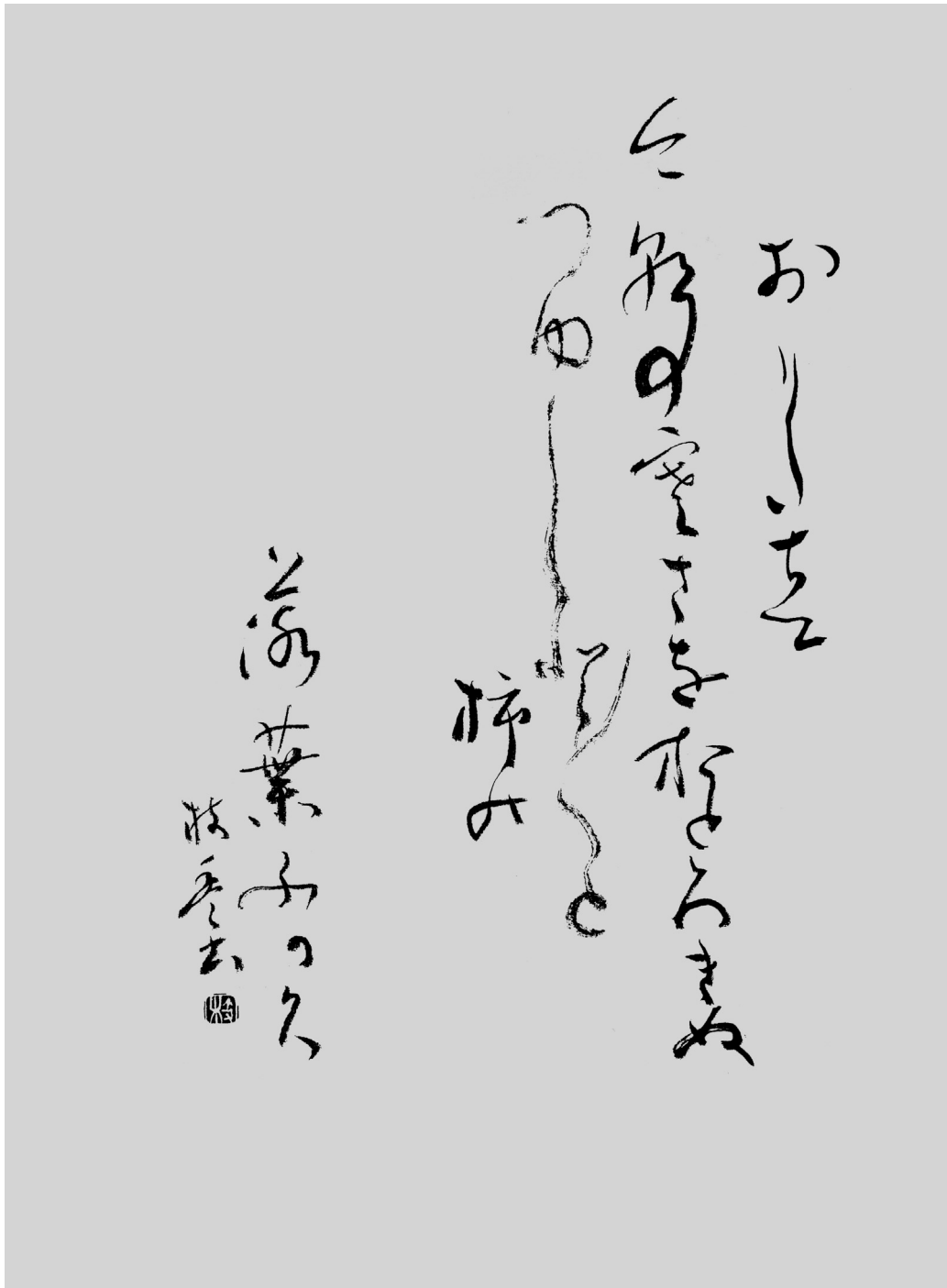
訳：白い羽毛の雁は秋の砂原の月に宿らしめ、黄いろい雲は霜に染み黄はめる秋の木である。

1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は460円

随 意 部 参 考

鈴木枝豊先生書

おりたちて今朝の寒さを驚きぬ露しと柿の落葉深く（伊藤左千夫）
おり多ちて今朝の寒さを於とろきぬつゆし登くと柿能落葉ふ可久



1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は460円

湯澤春翠先生書

石原春香先生書

課題2 (初段階以下)

課題1 (初段階以上)

正教授 創作部門(自運作品、自由形式)で出品。二名の審査員による合計点数で優秀作品掲載。

奥山の岩垣紅葉散りぬべし

つる日の光見ると時がく

『古今集』には早くも藤原実雄が

観堂の紅葉を詠んでつる。

本のない世の空虚に耐えられぬ人
人は、まだまだいるし、そういう人を
養成するのも、本屋の任務だ。

課題1 (初段階以上)

奥山の岩垣紅葉散りぬべし
てる日の光見ると時なく
『古今集』には早くも藤原実雄が永
観堂の紅葉を詠んでいる。

「寂聴と巡る京都」瀬戸内寂聴

◆注意

- (1) 自分の段級に合った課題を選択
ペンまたはボールペン(黒色)
を使用のこと。青インクは不可。
- (2) 段級欄は本人が記入(色は黒)
はじめて出品される方は私製の
紙(3×4 cm位) 次の4項目
を記入して作品左下隅に貼って
出品して下さい。①硬筆部②支
部名または都道府県名③氏名ま
たは雅号④新
受験料は一、〇二〇円
- (3) 会員外は会員外出品料四六〇円
を加算
- (4) 添削希望者は直接担当の先生に
お申込下さい。(返信用封筒に
自分の住所・氏名を記入し、切
手を貼って同封のこと。)
- (5) 課題1 九九〇円
- (6) 課題2 五五〇円

課題2 (初段階以下)

本のない世の空虚に耐えられない人
は、まだまだいるし、そういう人を
養成するのも、本屋の任務だ。

「犬と歩けば」出久根達郎